

#### 木古内町について



### 人口約3500人

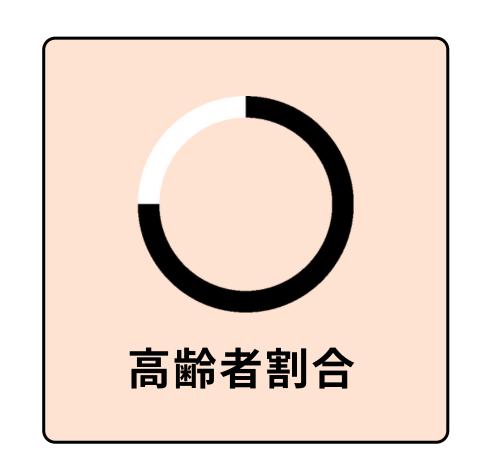
森林面積が89%

北海道新幹線の駅

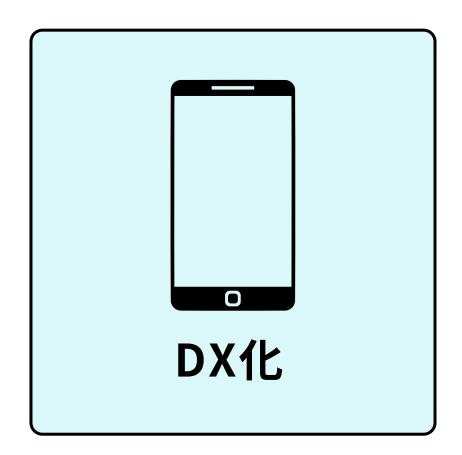
高速道路のインターチェンジ

出典:木古内町観光協会 https://www.town.kikonai.hokkaido.jp/tourism/access/

### 木古内町の現状と課題



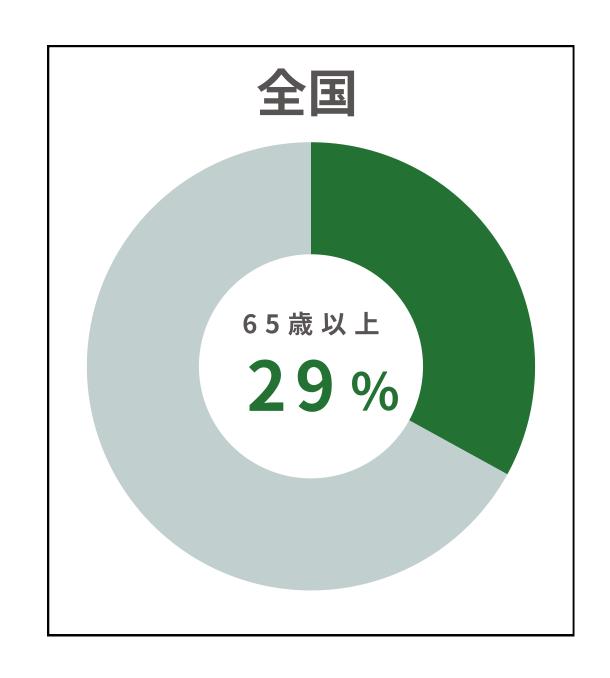


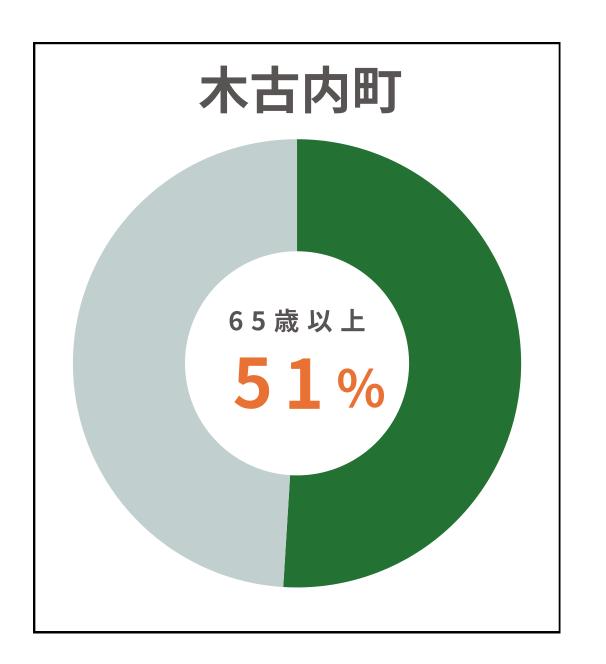


### 木古内町の現状(高齢化)



### 高齢者割合は全国平均の約1.8倍

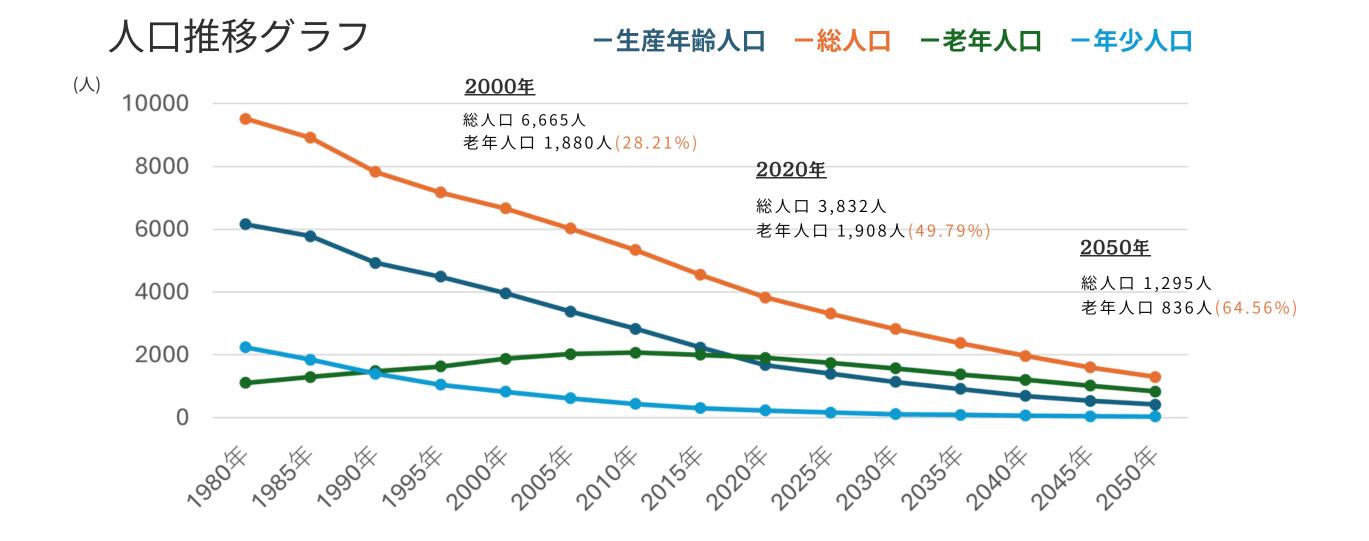








## 総人口は約1/5にまで減少 老年人口は町の6割以上に



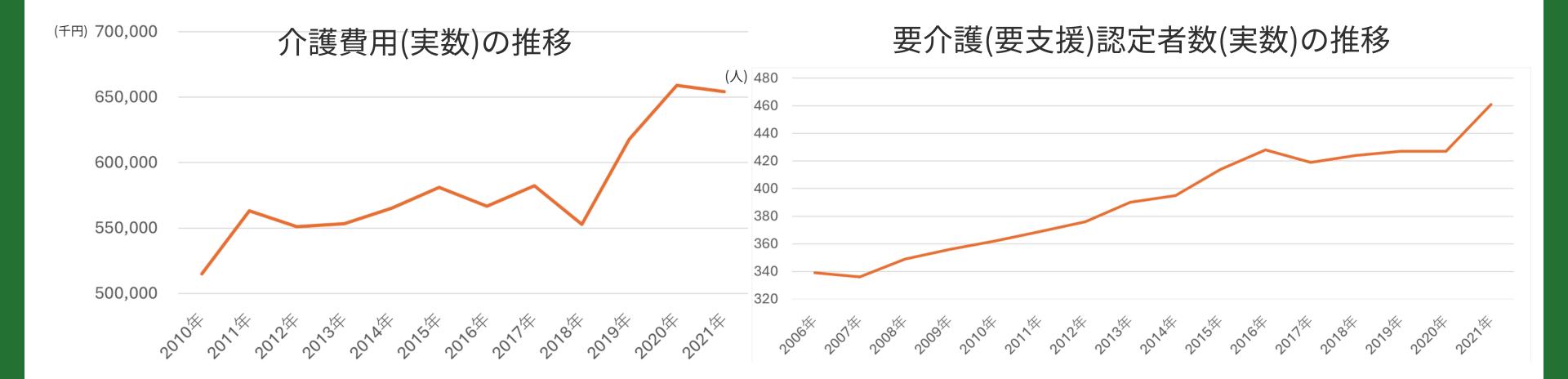
#### 介護の現状





## 介護費用は 右肩上がりに

## 介護を必要とする人も 右肩上がりに

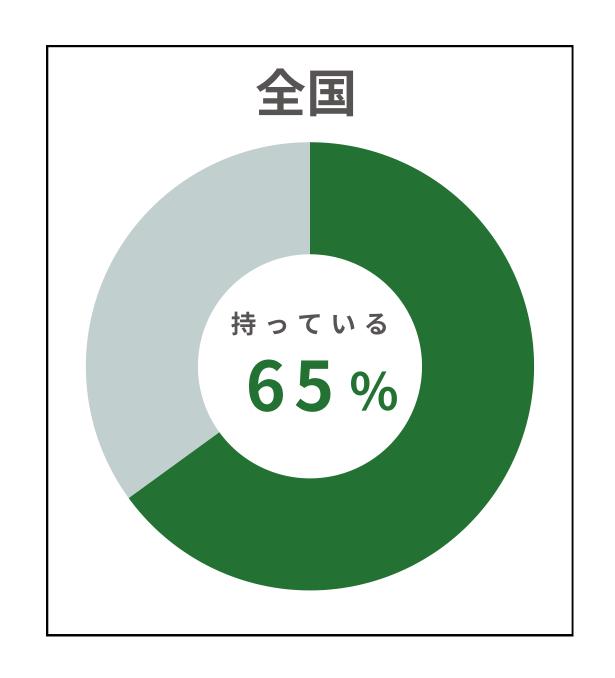


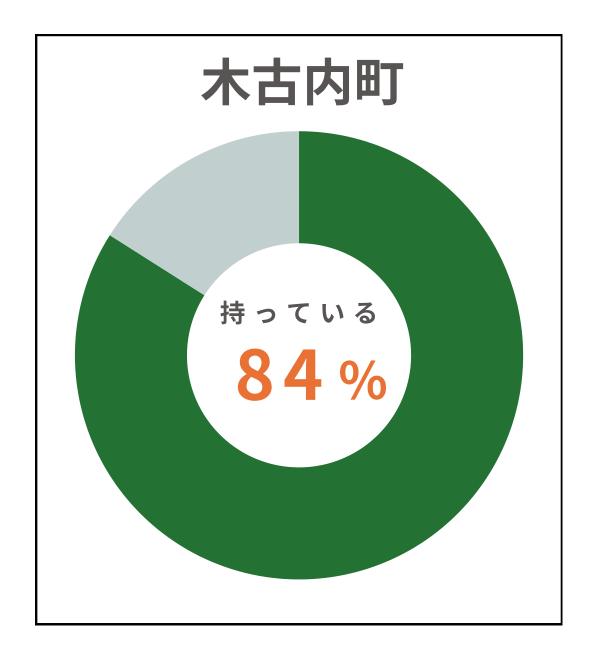
#### DXの現状(アンケート)



10/20木古内町町民文化祭で町民57名にとったアンケート「スマホの保有率」

#### スマホ保有率は木古内町の方が高い





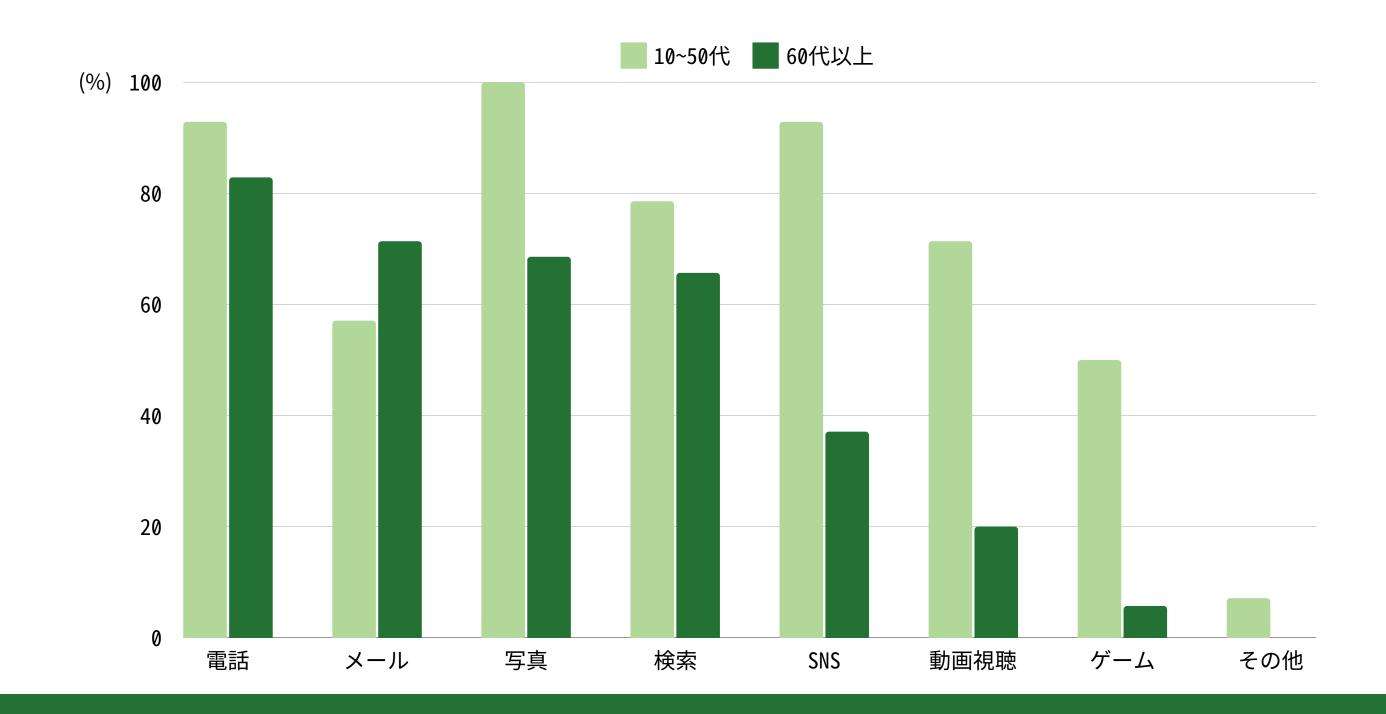
出典:総務省 令和5年通信利用動向調査の結果 https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/statistics/data/240607\_1.pdf

#### DXの現状(アンケート)



木古内町町民文化祭で町民57名にとったアンケート「スマホの用途」

#### 60代以上はスマホ用途の幅が狭い



#### DXの現状(インタビュー)









スマホ教室に行ってみたいけれど、 犬を飼っているから行けない





スマホについて教わりたいけど、 家のことが忙しいから参加できない

スマホについて<mark>教わりたいけれど</mark> それが<mark>できない</mark>人がいた

#### DXの現状(インタビュー)









ボランティアの募集がほとんど アナログで行われている 役所との情報の共有がされて いないことがある



イベントの運営側のデジタル化 が進んでいない

#### DXの現状 (参与観察)







### 10/27 スマホくらぶ



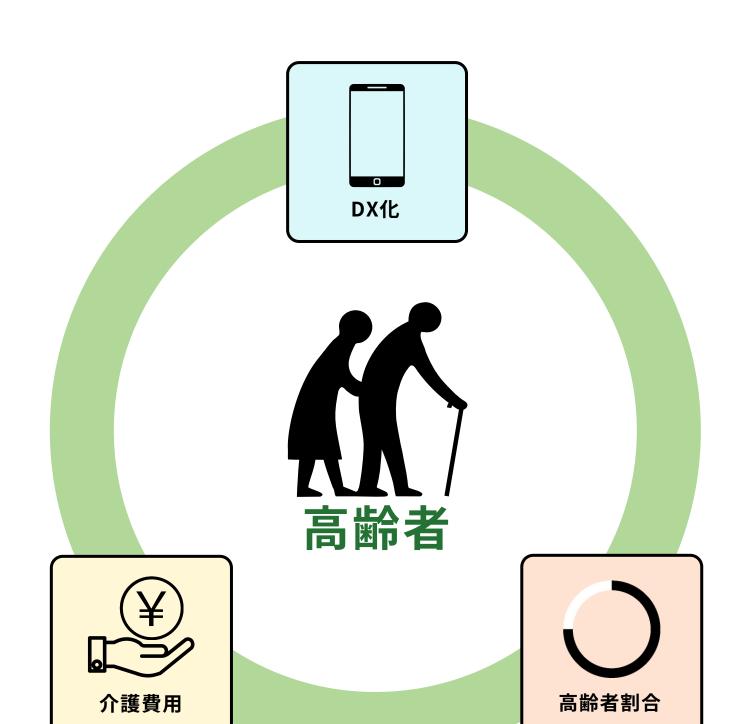
通知の切り方が分からない 通知の消し方も分からない



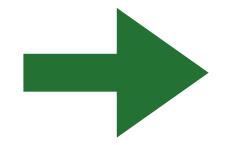
タップ以外の操作になじみが無いので スマホを使いこなすのが難しい

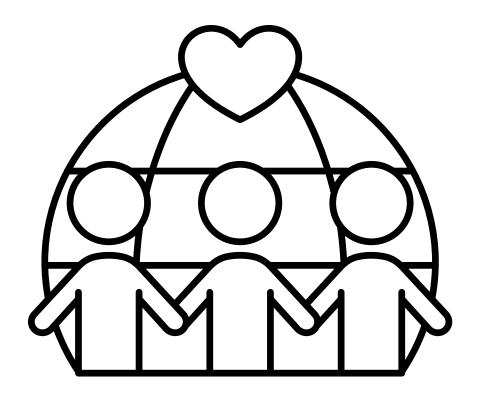
スマホを自由に扱えない人もいる

#### 社会的処方で解決



# 社会的処方×DX で解決できる



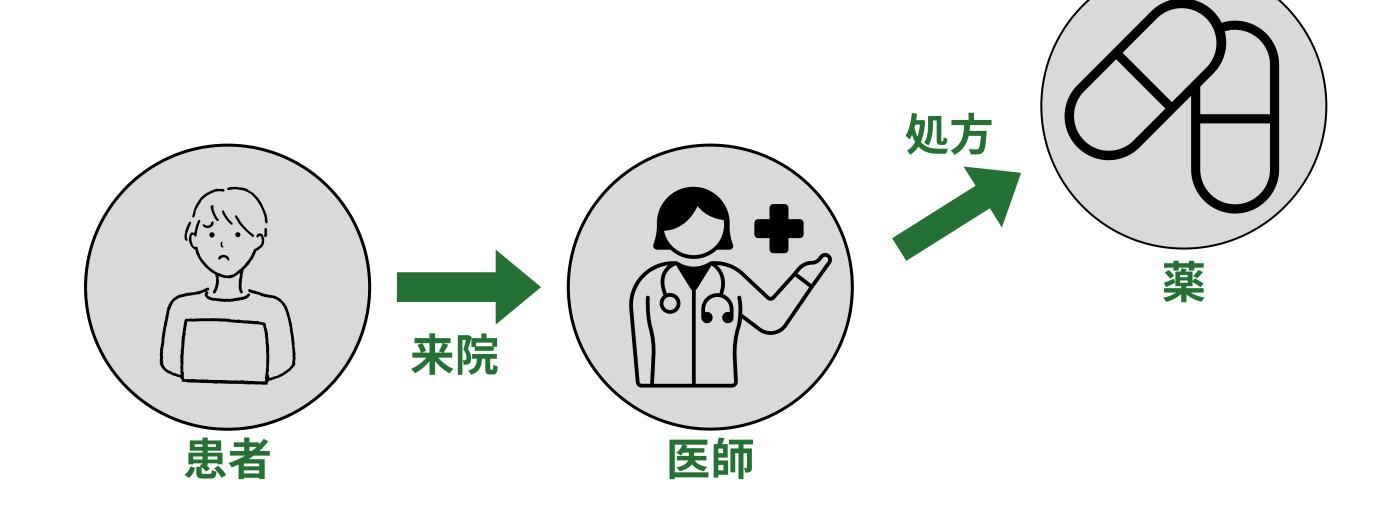


### 社会的処方とは?

人を活動・人物などにつなげ、健康増進や生活の質、 ウェルビーイングの向上を目指す取り組みのこと

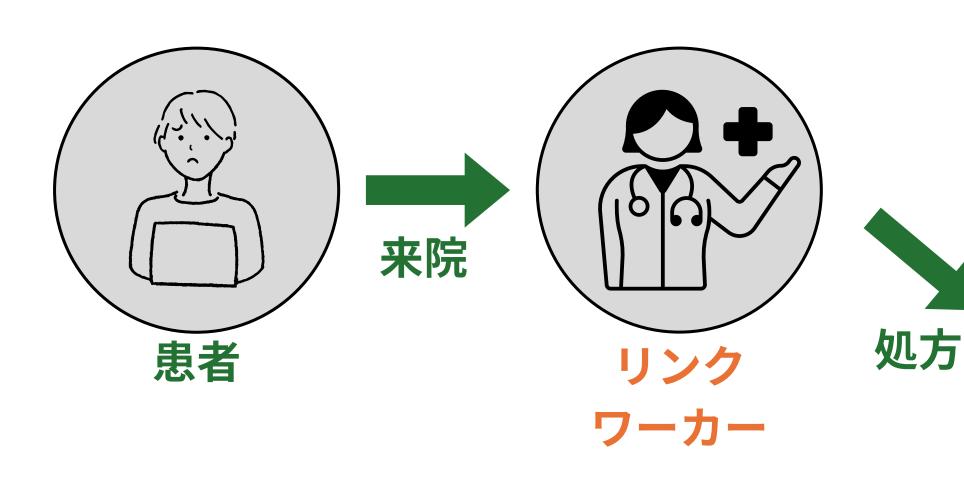
#### 社会的処方とは

#### 従来

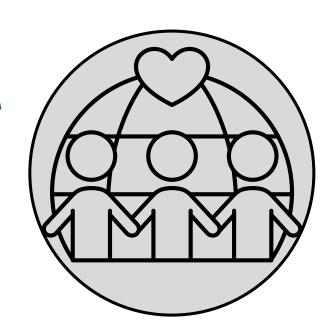


#### 社会的処方とは

#### 社会的処方

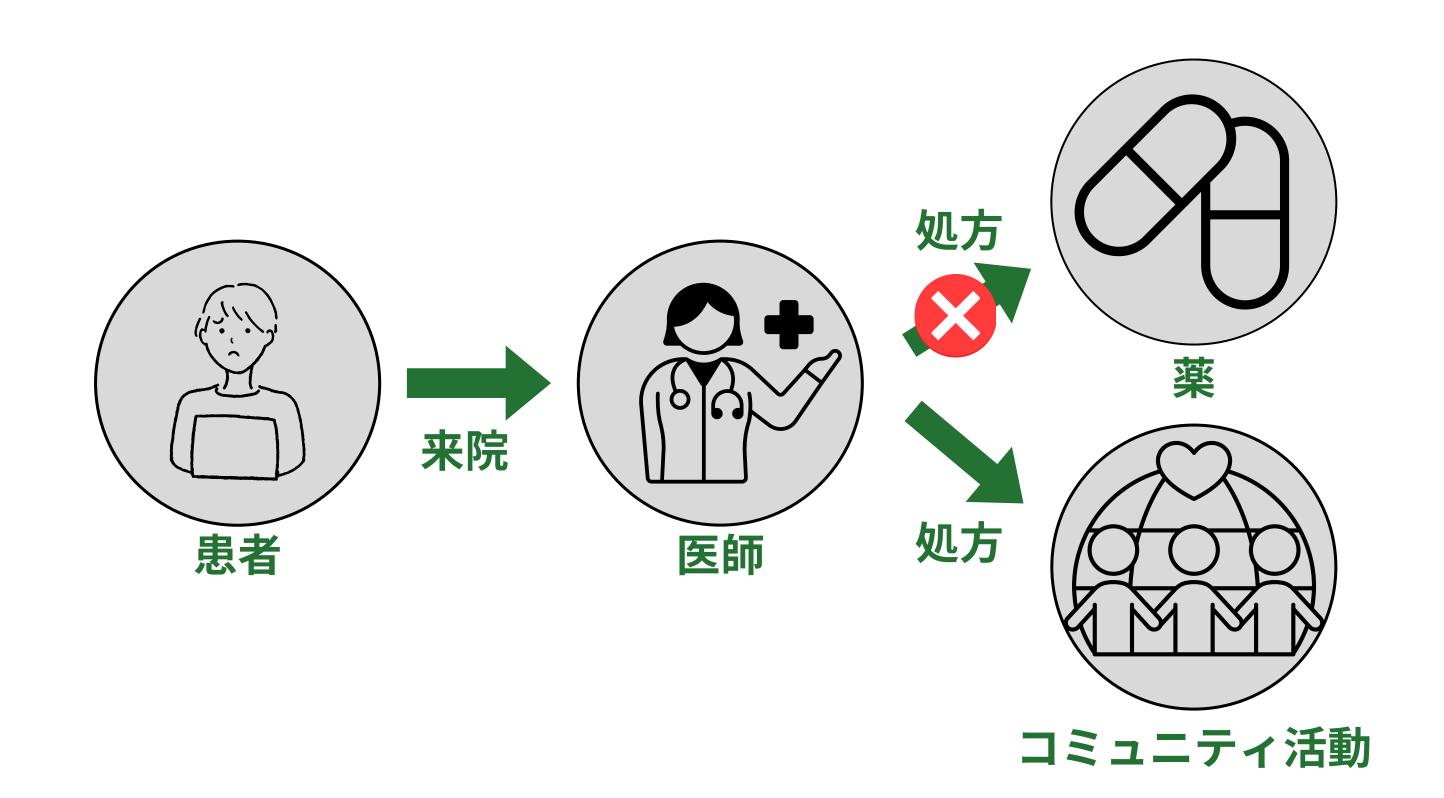


リンクワーカーとは? 医療従事者から依頼を受け、 患者を社会参加につなげる 仕事を担う人



コミュニティ活動

#### 社会的処方とは



#### 先行事例

#### 発祥はイギリス

1980年代から自主的な活動としてスタートしていたが、

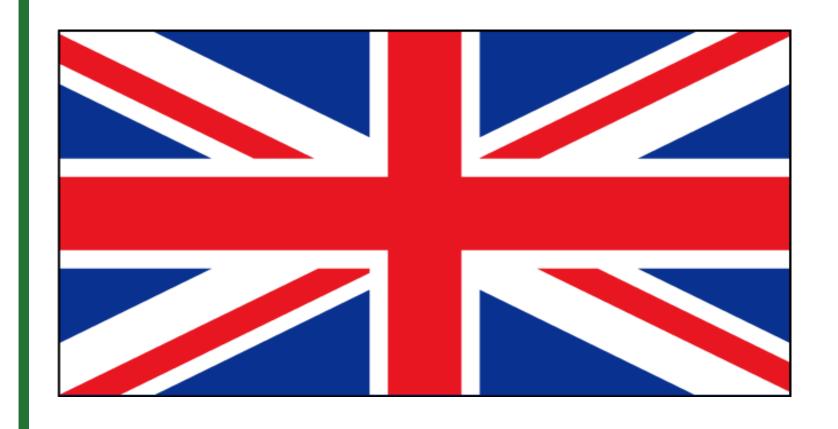
2006年にはイギリス保健省もその活動を紹介。

国全体に関心が広がっていった。

社会的処方が外来診察・入院等を減らしたという

調査報告もあり、2018年には補助金も準備され、

孤独対応の政策のひとつとなった



#### 兵庫県 養父市

兵庫県養父市には社会的処方推進課があり、社会的処方の概念を まちづくりに取り入れ、社会との『つながりで誰もが健康になる まちづくり』を目指している

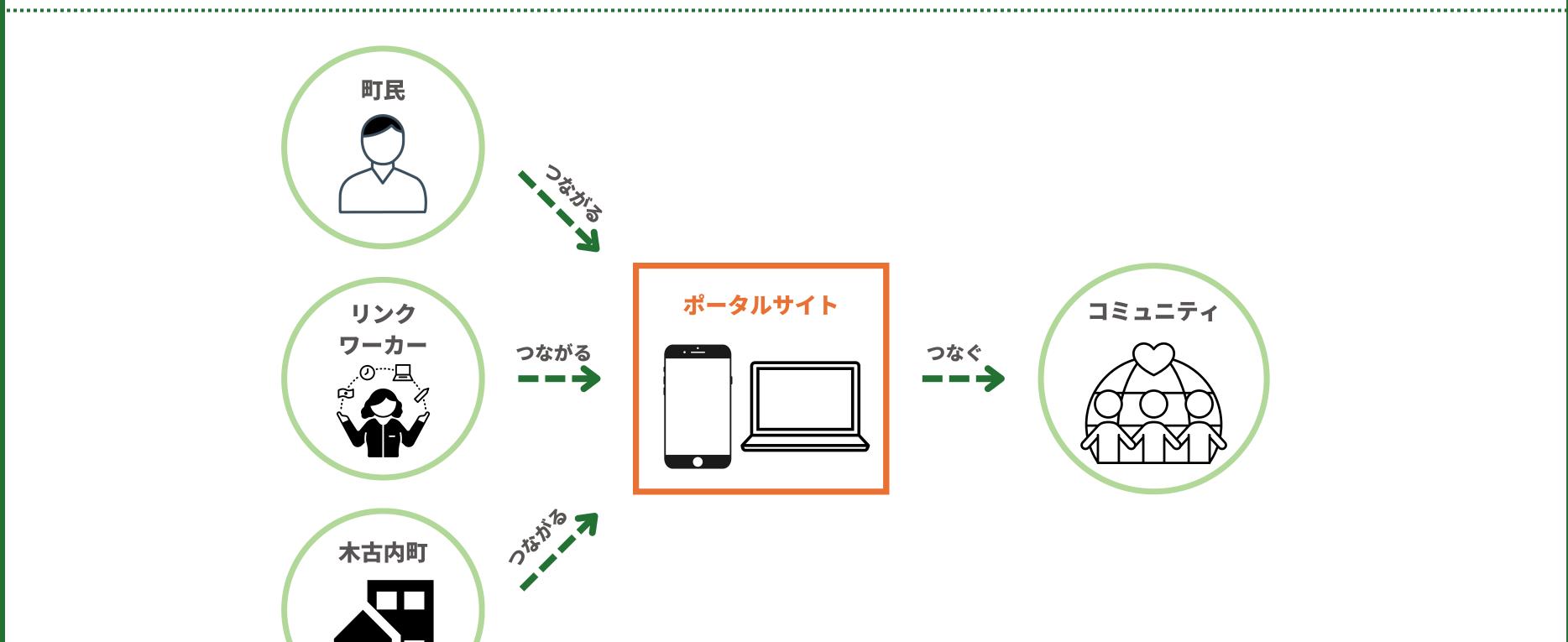
つながる先・つなげる先、地域コミュニティ・社会資源マップを

見える化した社会的処方ポータルサイト

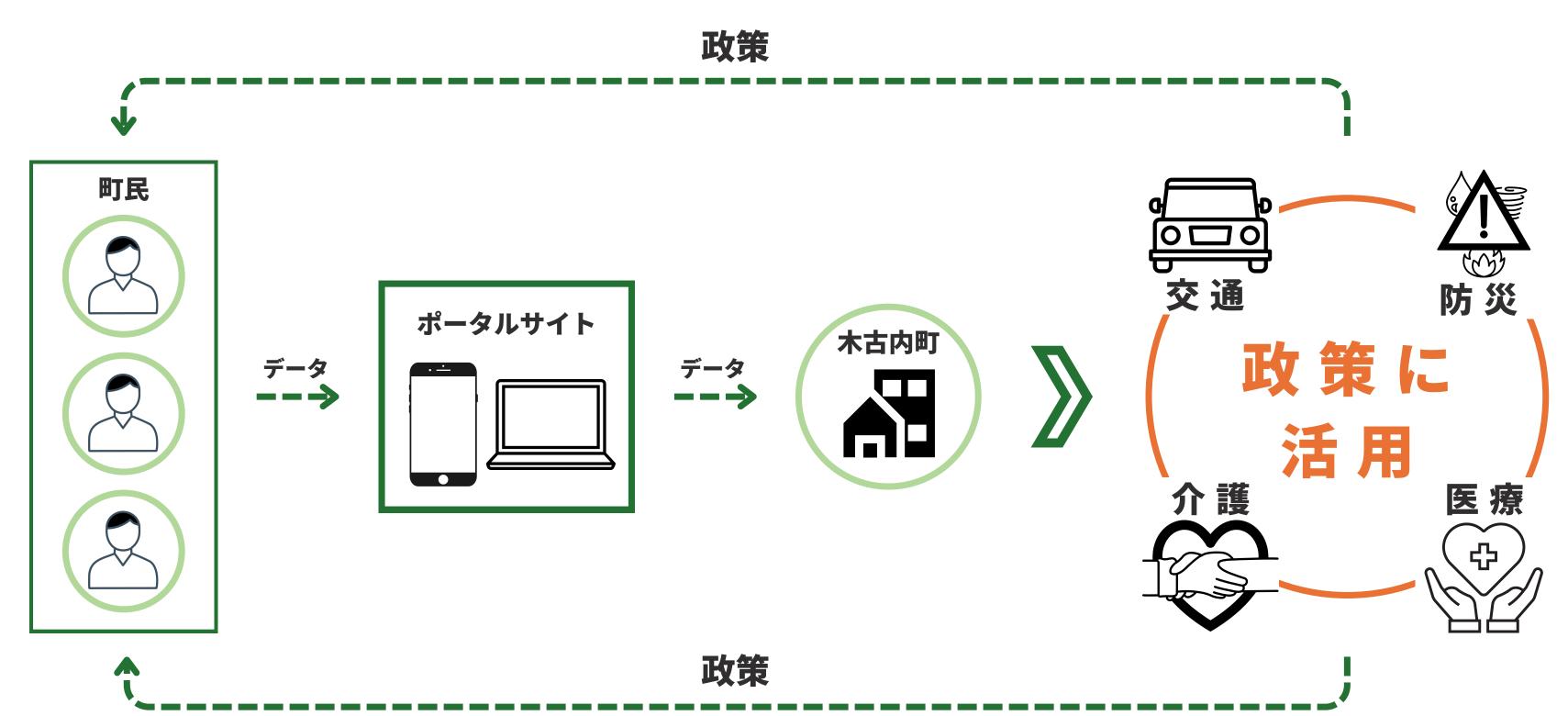
「つながる DAY YABU」を2022年に開設



出典:社会的処方ポータルサイト「つながるDAY YABU」https://tsunagaruday-yabu.jp/









ポータルサイトによってコミュニティへの 参加ハードルを下げることができる



ボランティアの募集や、イベントの開催を 簡単に行うことができる



ポータルサイトを通して集めた町民の 情報を活用できる



## 木古内町DX推進計画を策定し DXの推進に取り組んでいる

#### 基本理念

デジタル技術の活用による快適で便利な暮らしを実現し、誰一人 取り残されない、地域幸福度(Well-Being)日本一のまち、木古内町

①町民のためのDX

デジタルに不慣れな人も誰一人取り残す ことなく、みんなが幸せを得られるDXを 目指します。 ②みんなで取り組むDX

まちのありたい姿の実現に向けて町民や 地域の事業者、行政が一体となりまちに 新たな価値をもたらすDXを目指します。 ③みんなで挑戦するDX

変化を恐れず、多様な価値観や発想から イノベーションを創出し、DXを活用した 持続可能なまちづくりに挑戦します。

出典:木古内町DX推進計画<概要版>

#### 木古内町では、様々なイベントが開催されている

#### リロナイふれあい学園

手芸や運動、地域との 交流活動などの活動で、 健康で明るい生きがい のある老後とよりよい 仲間づくりを図る

#### かようサロン

家にひとりでいる事が 多い町民の方々と、 月に一度お昼ごはんを ご一緒しながらレクや ものづくりを行う

#### 認知症カフェ

認知症や介護のお悩み、 普及啓発やつながりを 深めるため、お茶を飲み ながら集うことができる カフェ

#### 「社会的処方×DX」を木古内町に広める流れ

#### ステップ1

社会的処方の 認知度を上げる

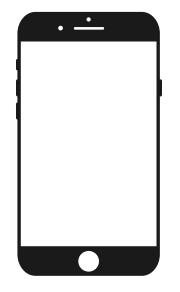


広報誌などで社会的処方の宣伝

介護施設や病院で社会的処方を行ってもらう

#### ステップ2

ポータルサイトを 利用してもらう

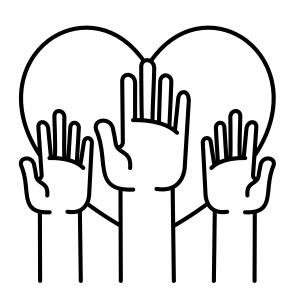


写真や情報を載せて活動内容を分 かりやすくする

デジタル(DX)に対する意識の改善 が期待できる

#### ステップ3

町民主体で社会活動を計画してもらう



町民の社会活動への参加意欲向上

町民がリンクワーカーの役割を担 えるようになる

#### ポータルサイト紹介

木古内町 イベント参加者の募集

木古内町民

イベントボランティアの募集

イベントの広報

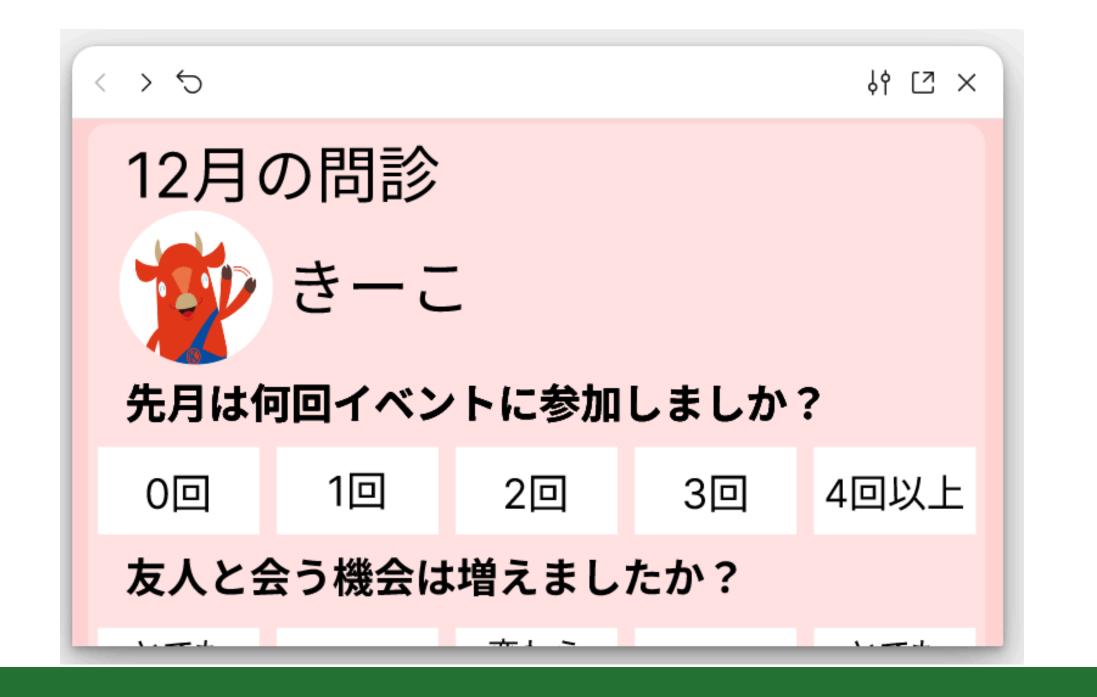
イベントと人を繋ぐ DX化の足掛けとする イベントの感想の共有

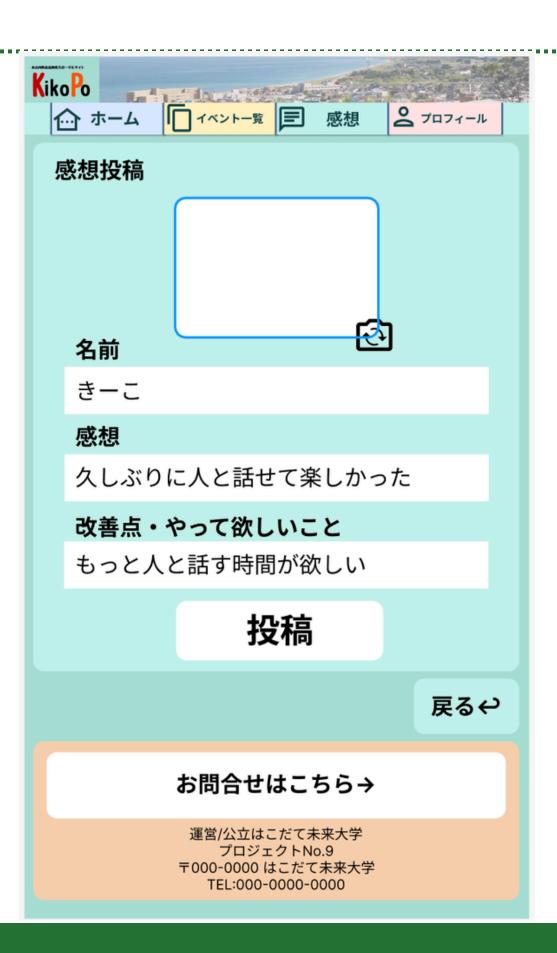
今後のイベント、政策の足掛かり イベント参加者のデータ取得

今まで参加したイベントの確認

#### ポータルサイト紹介

月ごとの簡易問診やイベントの改善点と要望を集めて今後の政策に活用





#### デジタルデバイドを解消する流れ



#### ステップ1

#### ステップ2

#### ステップ3

ポータルサイトを使える人 と一緒に利用する



他の人と一緒にイベントの参加 申し込みをしてもらう

ポータルサイトの使い方を 覚えてもらう イベントの中でポータルサイト を利用してもらう



ポータルサイトに触れる機会を 増やす

デジタル(DX)に対する意識の 改善が期待できる 自分でポータルサイト を利用する



イベントの参加の申し込みなどを 自分で行ってもらう

町民が自分でポータルサイトを 利用できるようになる

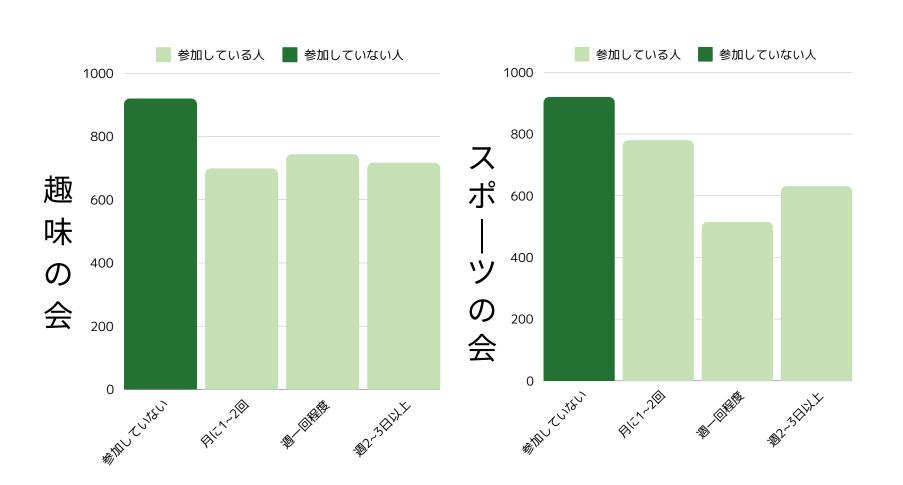
#### 社会的処方の効果







月1回以上の社会参加で、 平均生涯介護費用が 15~44%程度削減できる!



町民の3割程度が月1回以上 社会参加した場合の 介護費用削減効果の予想



介護費用(2022)

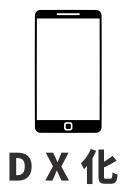
介護費用(予想)

出典:健康寿命延伸による介護費用 https://www.mhlw.go.jp/content/10904750/000495782.pdf RESAS 医療・福祉マップ-介護需要(厚生労働省「地域包括ケア『見える化』システム」)

#### 今後の展望



ポータルサイトで得た、町民のイベントの参加データなどを 医療機関がもつデータと連携して、<mark>町民の健康をより詳しく把握</mark>



ポータルサイトで町民の情報を得る流れを確立し、 同様な流れでほかの方法でもDXの推進を



木古内町民の生活に社会的処方を浸透させて、町民一人一人がお互いに支え合えるよう社会的処方を木古内町の文化に